

## 19. 福岡小

授業者 井口 和美

### 1 単元名 「ぜいたくは、敵なの？」（長く続いた戦争と人々の暮らし）

### 2 授業構想

#### (1) 学級の実態

本学級の子どもたちは、調べ学習に対し黙々と取り組める子が多い。教科書だけでなく、資料集を活用して、調べを進めることができている。ただ、たくさんある資料からは、どれを見ればよいのかわからないこともあるため、視点を与え、必要なことを読みとれるようにしてきた。

#### (2) 本単元でつけたい力

本単元は、導入で戦争遺跡を紹介する。身近にある戦争遺跡を知ること、戦争に対して興味を持ち、自分事のように考えていけるようにしたい。戦時中の日本政府の行動や人々の生活を調べていく中で、たくさんある資料の中から必要な資料を自分で取捨選択し、読み取っていけるようにしたい

#### (3) 目標を達成するためのたて

##### A資料の精選

戦時中の資料はたくさんあるので、学習に必要な部分を適切に精選し、一人調べの時間を充分にとる。どの資料から読み取ったかも明らかにすることで、資料を読みとる力もつくであろう。

身近な地域の資料を提示することでより、自分事のように考えることができるであろう。

##### イ単元の工夫

単元を進めるにあたって、個の学びと学び合いとを交互に入れていく。自分だけでは調べきれていない事柄をクラスで共有する時間をもつことで、より理解が深まっていけるであろう。

### 単元構想（8時間完了）

| 予想される学習活動                                                                                                                                                                                                                                                         | : 個の学び | : 学び合い  | ★支援                                                                                            |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 戦争遺跡を見てみよう                                                                                                                                                                                                                                                        | ①★1    |         | ★1 豊橋でも戦争の影響があったことを視覚的に理解できるように、原爆ドームだけでなく豊橋にある戦争遺跡も紹介する。                                      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>世界遺産で有名な広島原爆ドームだよ。</li> <li>豊橋にも、愛知大学の中に門や建物が残されているんだね。</li> <li>どうしてこのようなものが残されているのかな。</li> <li>戦争ってどんなものだったのかな。</li> </ul>                                                                                               |        |         |                                                                                                |
| どうして戦争が起き、世界に広がったのだろう                                                                                                                                                                                                                                             | ②★2    | ③★3     | ★2 個の学びが充実できるように、インターネットや図書資料、映像、自作資料を用意する。<br>★3 戦争が広がっていった様子を理解できるように、地図や年表を用意し提示する。         |
| <div>【日本】</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>不景気から回復するために、中国へ勢力を伸ばし、戦争になったんだね。</li> <li>資源を得るためにアジア地域へも侵略したよ。</li> </ul> <div>【世界】</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>ヨーロッパでは、ドイツが周りの国を侵略しているよ。</li> <li>ドイツ対イギリス・フランスで戦争が始まったんだね。</li> </ul> |        |         |                                                                                                |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>アジアとヨーロッパで、戦争が始まったんだ。</li> <li>豊橋からも、中国へ出征した人がいるよ。</li> <li>人々は、どんな生活を送っていたんだろう。</li> </ul>                                                                                                                                |        |         |                                                                                                |
| 人々はどのような生活をしていたのだろう                                                                                                                                                                                                                                               | ④★2    | ⑤(本時)★5 | ★4 戦時中の人々の生活が戦争に侵されていたことに気づけるように、調べる視点を伝える。<br>★5 資料から根拠づけて発言できるように、どの資料から読み取ったかを明らかにするよう指導する。 |
| <div>【食事】</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>ごはん、みそしる、野菜</li> <li>配給制になった。</li> </ul> <div>【衣服】</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>国民服やもんぺ</li> <li>配給制</li> </ul>                                                                            |        |         |                                                                                                |
| <div>【学校】</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>中学生は工場では働いている。</li> <li>小学生は疎開をしたよ。</li> </ul> <div>【その他】</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>戦争協力への呼びかけの看板があったよ。</li> </ul>                                                                      |        |         |                                                                                                |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>食事や衣服は配給制になって、ぜいたくができなくなったよ。</li> <li>小学生や中学生まで、戦争にかかわることをしていたんだ。</li> <li>人々の生活はすべて戦争のために制限されたよ。</li> </ul>                                                                                                               |        |         |                                                                                                |
| その後、戦争はどうなったのだろう                                                                                                                                                                                                                                                  | ⑥★2    | ⑦★5     | ★6 どのように戦争が終息していったかを時系列に沿って理解できるように、年表を用意する。<br>★7 豊橋遺跡マップから遺跡が今も壊されずに残されていることを確認する。           |
| <div>【豊橋】</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>空襲があったよ。軍事施設があったからかな。</li> <li>福岡校区でも火の手があがっていたんだね。</li> </ul> <div>【日本】</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>各地で空襲されているよ。</li> <li>軍事施設だけでなく、住宅地にも爆弾が落とされたよ。</li> </ul>                           |        |         |                                                                                                |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>沖縄ではアメリカ軍が上陸して住民を巻き込んだ戦いがあったんだね。</li> <li>広島と長崎に原子爆弾が落とされ、ようやく日本は降伏したんだね。</li> <li>多くの人々の命が犠牲になったんだよ。</li> </ul>                                                                                                           |        |         |                                                                                                |
| どんな思いで戦争遺跡を残したのだろう                                                                                                                                                                                                                                                | ⑧★7    |         |                                                                                                |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>多くの人々の命を奪った戦争を忘れないことや平和への誓いをこめているんだね。</li> <li>豊橋空襲や戦争の悲惨さをこれからも伝え続けなくてはいけないんだね。</li> </ul>                                                                                                                                |        |         |                                                                                                |

### 3 授業の実際

#### (1) 単元の様子

「戦争遺跡を見て見よう」では、広島原爆ドームと豊橋空襲慰霊碑を資料として提示した。原爆ドームは、すでに知識としてある児童も多く、「原爆が落ちた」「たくさんの人々の命が奪われた」といった戦争の悲惨さを語る子が多かった。

それに対して、「豊橋空襲慰霊碑」は初めて見る児童がほとんどであった。「平和と書かれている」という意見を受けて「戦争をどんどんやってきた時代に、なんで平和?」「平和にしたいという思いがあったのでは」と一つの写真から、自分の考えを広める児童が増えてきた。

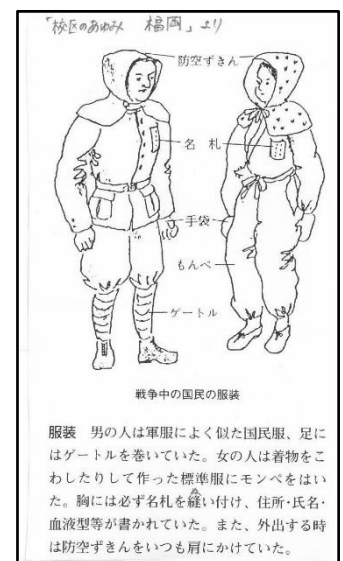
そこで教師が「豊橋空襲の慰霊碑」であることを伝え、豊橋にも戦争にかかわることが起こっていたんだという驚きが変わっていった。4年生の学習で「軍都」と呼ばれていたことはすでに知っていたが、戦争遺跡と呼ばれるものがあること、さらに福岡校区にもたくさんあることを知ることで「戦争」に対する興味をもてたように思う。

「どうして戦争が起き、世界に広がったのだろう」では、一人調べがしやすいようなワークシートを用意した。15年に及ぶ戦争をすることになりどんな出来事がどのような順で起こったのかをまとめられるように、空欄のある年表を用意し、調べられるようにした。また、事実だけを調べていくのではなく、当時の人々の思いにも着目できるよう声をかけた。すると「人々は戦争は嫌だと思うけれど、『正しい戦争』と教えられていたため協力していた」という次時につながる気づきをすることができた。

「人々はどのような生活をしていたのだろう」では、「衣食住」と「学校」の視点を与え、調べを進めていった。文章ばかりでは読み取りが難しい児童も多くいるので、イラストや写真資料を多く入れた自作資料を作り、当時の生活が政府によって制限されていたことがわかるようにした。また、校区の様子もわかるように「校区のあゆみ 福岡」からも資料を抜粋して提示した。子どもたちは、身近な地区の名前が資料に出ていることが、一人調べをする上で意欲を持続できていた。

「その後戦争はどうなったのだろう」では、敗戦にむかっていく日本の様子を調べた。ここでも、事実だけでなく、「校区のあゆみ 栄」より作成した自作資料を使うことで、豊橋空襲があったこと、身近な地域でたくさんの人が被災していることを知ることができた。

「戦争遺跡」残る理由について、単元の初めには、「二度と戦争をしないように」「悲劇を忘れないように」と少し他人事であったように感じたが、単元後には、「私たちみたいな小さな子たちも戦争の犠牲にされてかわいそうだった。これからの日本では一切そんなことが起きないようにしてほしい。」「豊橋でもたくさんの死者や重傷者が出て、戦争はあってはならないものだと思います。」というような感想をもつことができた。



### 4 成果と課題

#### (1) 成果

##### ア資料の精選

イラストや写真などの資料を多くし、視覚に訴えたことで、生活の様子を調べるときには、ほとんどの子が衣食住、学校について調べることができていた。発言するときにも、「○○の資料から」とどの資料を活用したのかを明確にした発言ができた。また、校区や身近な地区の資料を用意することで、自分事のように考えられる児童も見られた。

##### イ単元の工夫

分かりやすい資料を出すことで、一人調べが充実したものになった。共有する時間では、「○○さんの意見に付け足して」というようにかかわった発言ができた。自分が調べきれていない事柄は、ワークシートに付け足していく姿も見られた。

#### (2) 課題

様々な立場から戦争というものは考えられるので、資料を選ぶのが難しい。映像も簡単に見られる時代ではあるが、小学生に適したものを選び、学習につなげていけるようにしたいと感じた。